

「特殊詐欺及び防犯ボランティアに関するアンケート」結果報告

三重県警察では、特殊詐欺及び防犯ボランティアに関する今後の取組の参考とするため、この度、皆様から意識調査を実施しました。

アンケートに御協力いただきました皆様には、厚く御礼を申し上げますとともに、その結果について下記のとおり取りまとめましたので、御報告いたします。

1 実施期間

令和2年10月30日（金）から令和2年11月12日（木）までの間

2 アンケート対象者数

951名

3 回答者数

598名（回答率 62.9%）

4 回答者属性

【性別】

性別	回答者数	割合
男性	598人	100.0%
女性	0人	0%

【年代別】

年代	回答者数	割合
10代	3人	0.1%
20代	29人	4.8%
30代	118人	19.7%
40代	154人	25.8%
50代	135人	22.6%
60代	109人	18.2%
70代以上	50人	8.4%

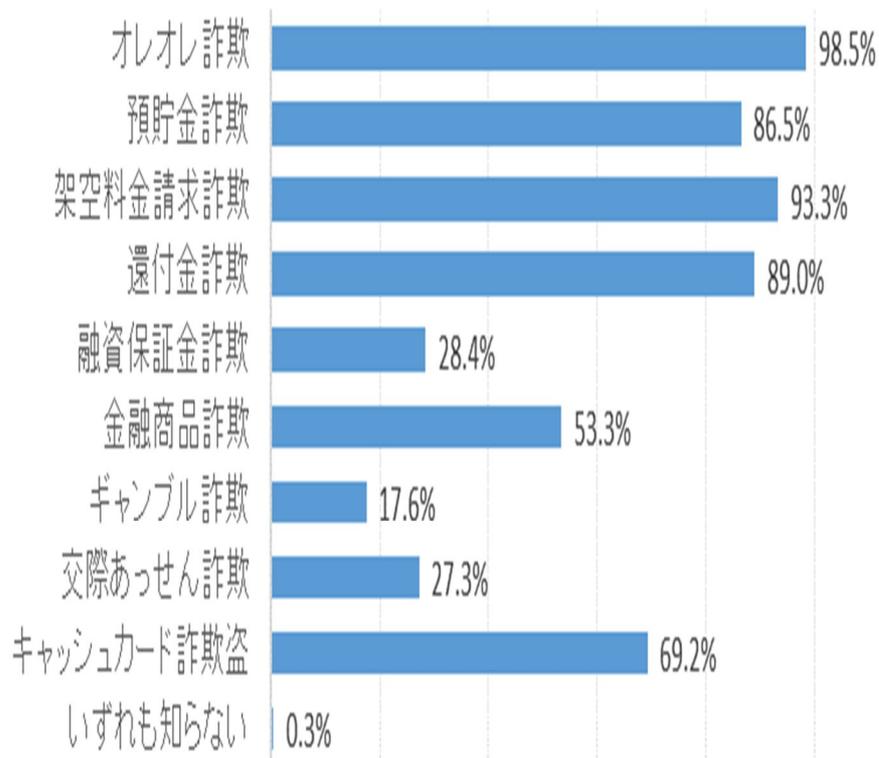
5 アンケート結果

【特殊詐欺被害防止に関するアンケート】

Q 1 現在、様々な手口の特種詐欺が現れています。

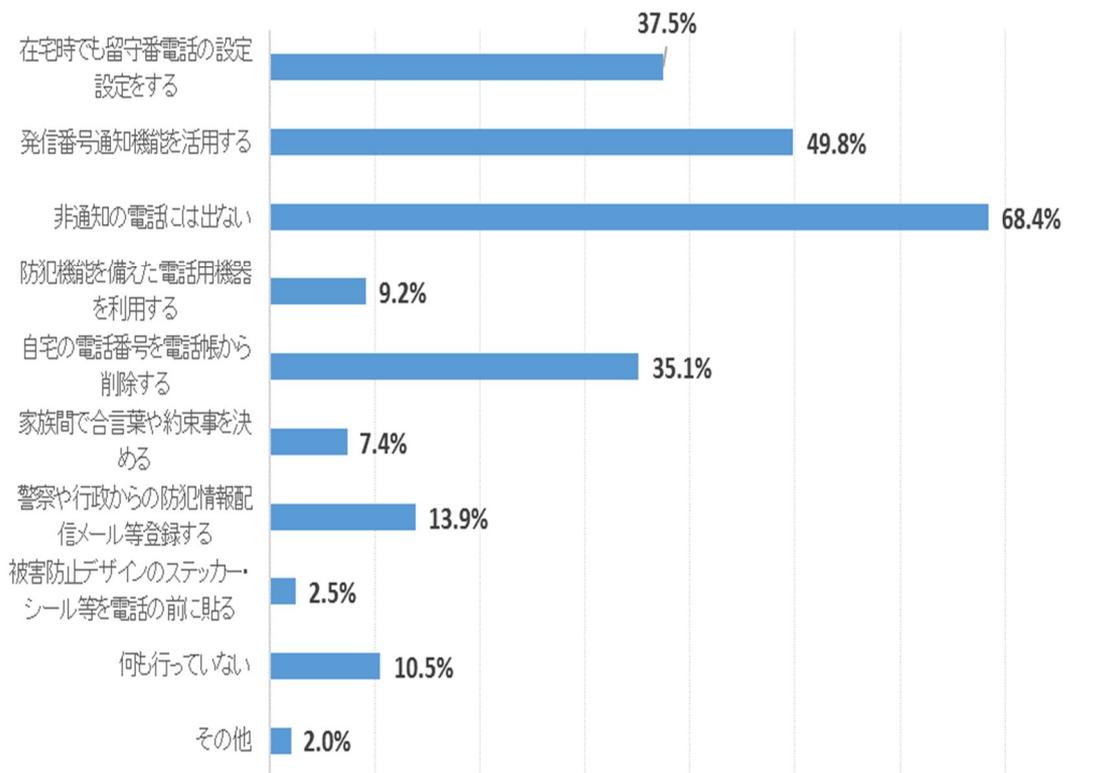
あなたが知っているものをこの中からあげてください。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
オレオレ詐欺	589 人	98.5%
預貯金詐欺	517 人	86.5%
架空料金請求詐欺	558 人	93.3%
還付金詐欺	532 人	89.0%
融資保証金詐欺	170 人	28.4%
金融商品詐欺	319 人	53.3%
ギャンブル詐欺	105 人	17.6%
交際あっせん詐欺	163 人	27.3%
キャッシュカード詐欺盗	414 人	69.2%
いずれも知らない	2 人	0.3%



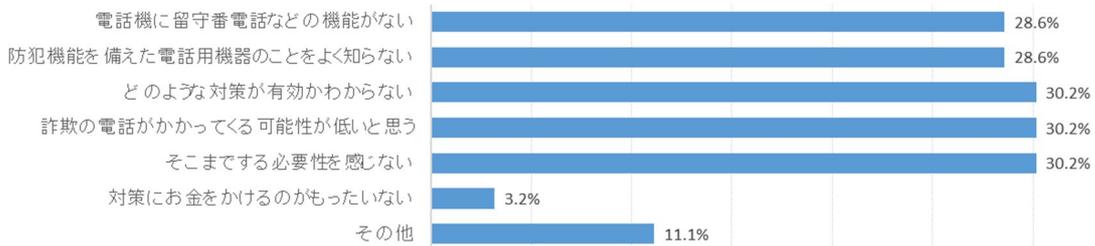
Q 2 この中にある被害防止対策で行っているものはありますか。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
在宅時でも留守番電話の設定をする	224 人	37.5%
発信番号通知機能を活用する	298 人	49.8%
非通知の電話には出ない	409 人	68.4%
防犯機能を備えた電話用機器を使用する	55 人	9.2%
自宅の電話番号を電話帳から削除する	210 人	35.1%
家族間で合言葉や約束事を決める	44 人	7.4%
警察や行政からの防犯情報配信のメール等を登録する	83 人	13.9%
被害防止デザインのステッカー・シール等を電話の前に貼る	15 人	2.5%
何も行っていない	63 人	10.5%
その他	12 人	2.0%



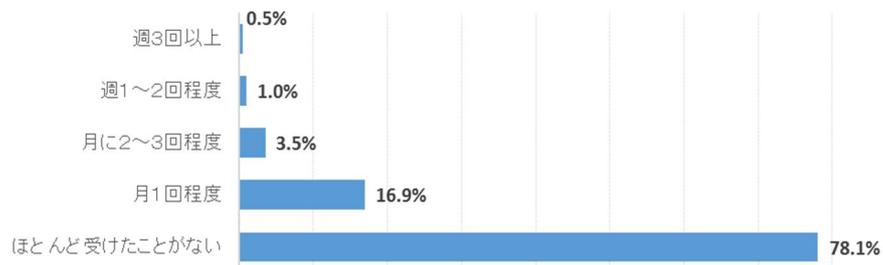
Q3 Q2で「行っていなかった」と答えた方にお伺いします。
 行っていなかった理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
電話機に留守番電話などの機能がない	18人	28.6%
防犯機能を備えた電話用機器のことをよく知らない	18人	28.6%
どのような対策が有効かわからない	19人	30.2%
詐欺の電話がかかってくる可能性が低いと思う	19人	30.2%
そこまでする必要性を感じない	19人	30.2%
対策にお金をかけるのがもったいない	2人	3.2%
その他	7人	11.1%



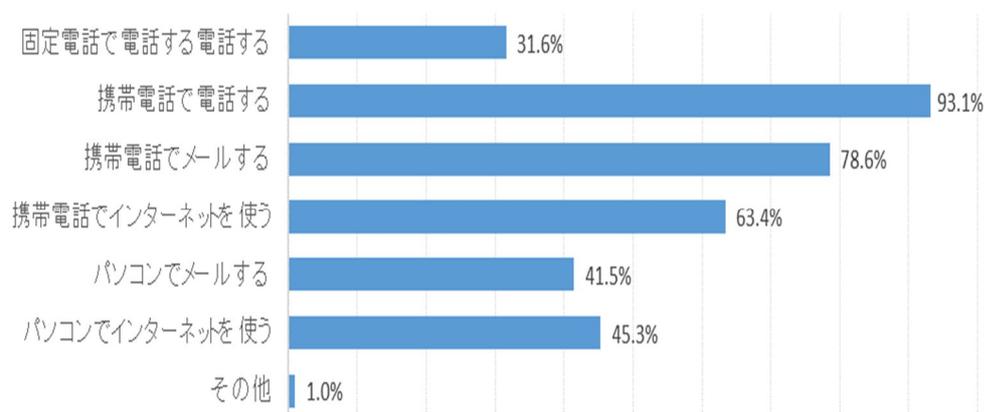
Q4 過去1年間に、特殊詐欺の電話や強引な販売の電話を受けましたことがありますか。
 あれば、どれくらいの頻度で受けましたことがありますか。

項目	回答者数	割合
週3回以上	3人	0.5%
週1～2回程度	6人	1.0%
月に2～3回程度	21人	3.5%
月1回以下	101人	16.9%
ほとんど受けなかった	467人	78.1%



Q 5 あなたが普段使っている通信機器をお伺いします。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
固定電話で電話する	189 人	31.6%
携帯電話(スマートフォン含む)で電話する	557 人	93.1%
携帯電話(スマートフォン含む)でメール(ショートメール含む)する	470 人	78.6%
携帯電話(スマートフォン含む)でインターネットを使う	379 人	63.4%
パソコン(タブレット端末含む)でメールする	248 人	41.5%
パソコン(タブレット端末含む)でインターネットを使う	271 人	45.3%
その他	6 人	1.0%



Q 6 特殊詐欺の被害の多くは、犯人から固定電話への電話で始まります。あなたは、現在のお住まいに固定電話を設置していますか。

項目	回答者数	割合
設置している	466 人	77.9%
設置していない	132 人	22.1%

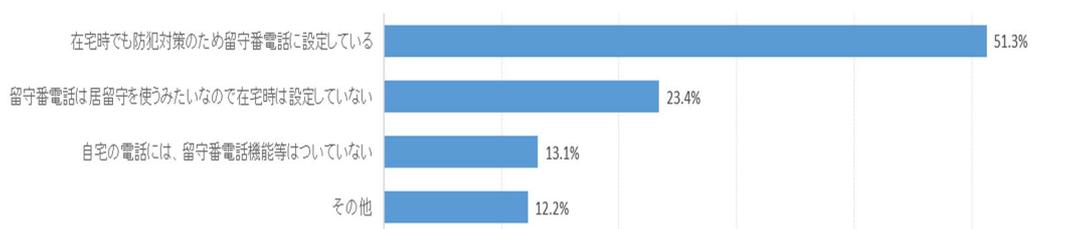
■ 設置している ■ 設置していない



Q7 Q6で「している。」と答えた方にお伺いします。

固定電話の防犯対策として、留守番電話に設定することに対してどのようにお考えですか。

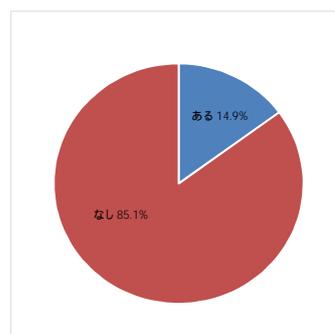
項目	回答者数	割合
在宅時でも防犯対策のため留守番電話に設定している	239人	51.3%
留守番電話は、居留守を使っていると思われるため在宅時は設定していない	109人	23.4%
自宅の電話には、留守番電話機能等はない	61人	13.1%
その他	57人	12.2%



【防犯ボランティア活動に関するアンケート】

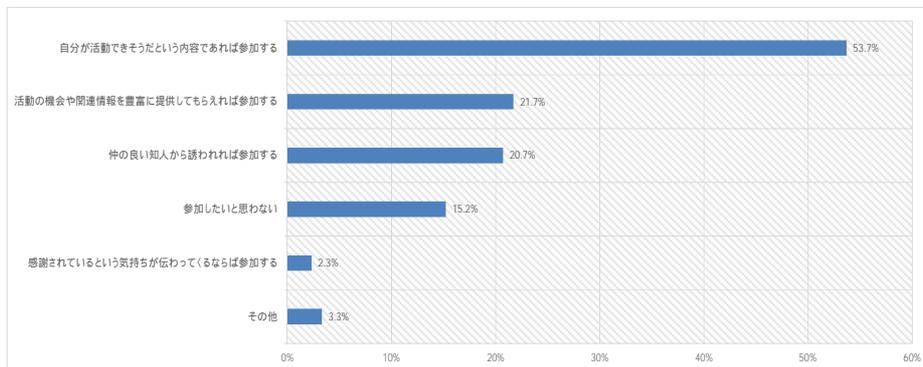
Q8 防犯ボランティア活動に参加したことはありますか。（現在、活動中なら「ある」と回答してください。）

項目	回答者数	割合
ある	89人	14.9%
ない	509人	85.1%



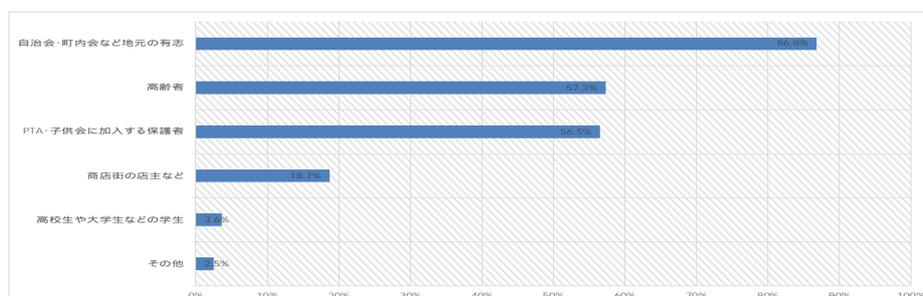
Q9 Q8で「ない」と回答された方に質問します。どのようなきっかけがあれば防犯ボランティア活動に参加してみようと思いますか。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
仲の良い知人から誘われれば参加する	124人	20.7%
活動の機会や関連情報を豊富に提供してもらえれば参加する	130人	21.7%
感謝されているという気持ちが伝わってくるならば参加する	14人	2.3%
自分が活動できそうだという内容であれば参加する	321人	53.7%
参加したいと思わない	91人	15.2%
その他	20人	3.3%



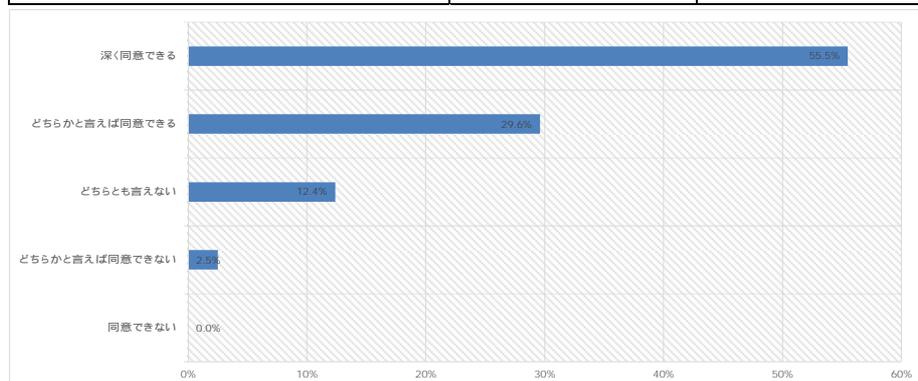
Q10 防犯ボランティア活動には、どのような方々が参加しているという印象がありますか。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
高齢者	343人	57.3%
自治会、町内会など地元の有志	519人	86.8%
商店街の店主など	112人	18.7%
PTA、子供会に加入する保護者	338人	56.5%
高校生や大学生などの学生	22人	3.6%
その他	15人	2.5%



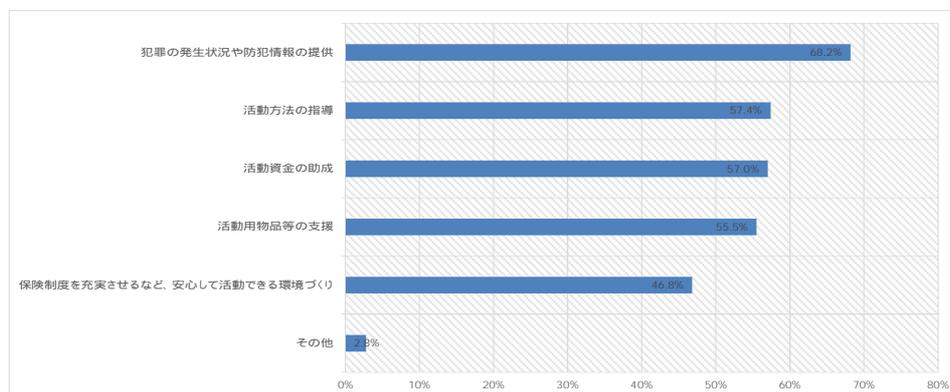
Q11 防犯ボランティアの活動理念は、「自分たちの地域は自分たちで守る」というものですが、この考え方についてどう思われますか。

項目	回答者数	割合
深く同意できる	177 人	29.6%
どちらかと言えば同意できる	332 人	55.5%
どちらとも言えない	74 人	12.4%
どちらかと言えば同意できない	15 人	2.5%
同意できない	0 人	0%



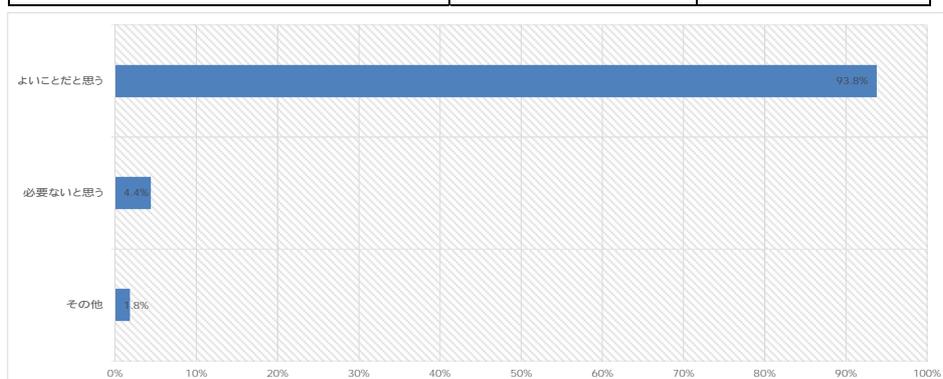
Q12 防犯ボランティア団体に対する行政として果たすべき役割は何だと思いますか。
(複数回答可)

項目	回答者数	割合
活動資金の助成	341 人	57.0%
活動用物品等の支援	332 人	55.5%
活動方法の指導	343 人	57.4%
犯罪の発生状況や防犯情報の提供	408 人	68.2%
保険制度を充実させるなど、安心して活動できる環境づくり	280 人	46.8%
その他	17 人	2.8%



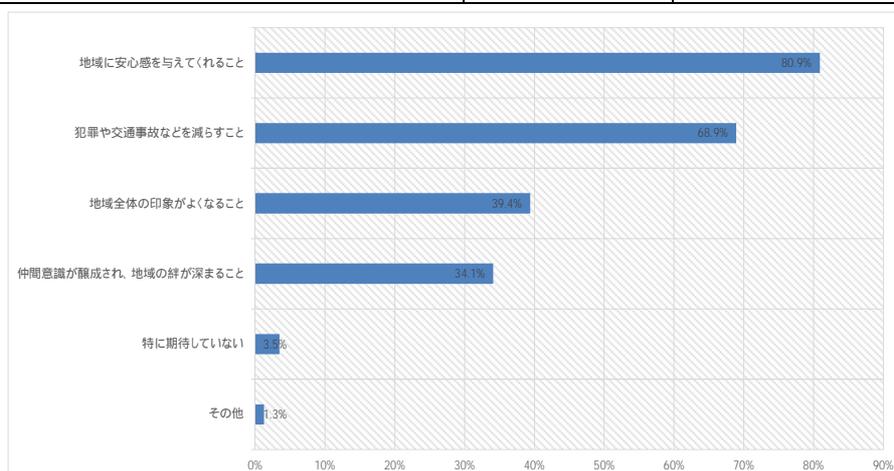
Q13 企業が社会や地域に貢献する(CSR活動)を目的として防犯ボランティア活動に取り組むことについてどう思いますか。

項目	回答者数	割合
よいことだと思う	561人	93.8%
必要ないと思う	26人	4.4%
その他	11人	1.8%



Q14 防犯ボランティアにあなたが期待することは何ですか。(複数回答可)

項目	回答者数	割合
犯罪や交通事故などを減らすこと	412人	68.9%
地域に安心感を与えてくれること	484人	80.9%
仲間意識が醸成され、地域の絆が深まること	204人	34.1%
地域全体の印象がよくなること	236人	39.4%
特に期待していない	21人	3.5%
その他	8人	1.3%



Q15 防犯ボランティアの団体数、参加者数を増やすにはどうしたらよいと思いますか。

(複数回答可)

項目	回答者数	割合
事前に具体的な活動計画を示す	315 人	52.7%
活動を強制するのではなく、参加者の裁量に委ねる	265 人	44.3%
金銭的負担がかからないようにする	348 人	58.2%
楽しみややりがいの感じられる活動内容を考える	364 人	60.9%
その他	22 人	3.7%

